

【テーマ2】 ギャンブル等依存症対策の推進と府民理解の促進

めざす方向

I R 立地により生じる様々なプラスの波及効果や懸念事項への対応策等について、府民へ正しい情報を発信するためのセミナーを開催するなど、I R の誘致に向けた機運の醸成を図ります。

(中長期の目標)

- ・ギャンブル等依存症や治安などの懸念事項にかかる対策等を推進する。
- ・I R 立地にかかる府民の理解度を向上させる。

I R 誘致に向けた府民理解の促進

<今年度何をするか（取組の内容、手法・スケジュール等）>	<何をどのような状態にするか（目標）>	<進捗状況（H30.3月末時点）>
<p>■ IR に対する府民理解の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I R に対する府民理解を深めるため、府内各地においてセミナーを開催するとともに、リーフレットの作成やホームページ等での情報発信を行う。 <p>■ ギャンブル等依存症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国における議論や、府・市 I R 推進会議での意見を踏まえながら、関係部局とも連携し、ギャンブル等依存症や治安などの懸念事項にかかる対応策について検討を進める。 <p>(スケジュール)</p> <p>29年6月～：府民向けセミナーを順次開催、広報ツールの作成、府民理解度の把握</p> <p>30年3月：懸念事項にかかる対策等の方針整理</p>	<p>▷</p> <p>◇活動指標（アウトプット）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民理解促進に向けたセミナー等を10回以上開催 ・他団体等が主催する関連セミナー等への協力（講師派遣など） ・ギャンブル等依存症にかかる対応状況を整理する。 <p>◇成果指標（アウトカム）</p> <p>(定性的な目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャンブル等依存症などの懸念事項にかかる対応策も含め、I R に対する府民理解の向上を図る。 <p>(数値目標)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民向け及び関連セミナー等の参加者 2,000 名以上 <p>▶</p>	<p>○府民理解セミナーを10回開催するとともに、他団体等が主催する関連セミナーにおいても講演を実施した（参加者計約 1800 名）。</p> <p>○情報発信用の広報ツールとして、リーフレット等（11月・3月）を作成した。</p> <p>○府市関係部局等と連携し、ギャンブル等依存症や治安・地域風俗環境への対策について、基本的な考え方及び想定される取組みについて取りまとめ、大阪 I R 基本構想（案）・中間骨子に盛り込み、その方向性に基づき、あるべき対策の構築に向け検討を進めた。</p>

【部局長コメント（総評）】

<取組状況の点検>	<今後について>
<p>■ IR に対する府民理解の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・府民理解セミナーの開催や他団体等が主催する関連セミナーにおいても講演を実施するとともに、わかりやすい表現で説明したリーフレット等の広報ツールを作成するなど、当初の目標を、ほぼ達成することができました。 <p>■ ギャンブル等依存症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャンブル等依存症や治安・地域風俗環境への対策について、基本的な考え方及び想定される取組みについて取りまとめるなど、当初の目標を、ほぼ達成することができました。 	<p>■ IR に対する府民理解の向上</p> <ul style="list-style-type: none"> ・I R の誘致にあたっては、府民のコンセンサスを得ることが極めて重要であることから、さらなる府民理解を進めるため、府民の興味・関心に応じた戦略的な情報発信を展開します。 <p>■ ギャンブル等依存症対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ギャンブル等依存症や治安・地域風俗環境など懸念事項にかかる具体的な対策を講じる必要があることから、引き続き、府市関係部局等と連携し、懸念事項の最小化に取り組みます。 ・特に、ギャンブル等依存症対策については、海外の先進事例に加え、大阪独自の対策をミックスした大阪モデルの構築に向けた検討を進めます。